

プロジェクト名： **多文化共生社会創出プロジェクト**

総事業費：300万円

事業の概要・背景

ウクライナの深刻な状況の続く中、「小さな町でも、できることがある」との思いによりウクライナ避難民を受入れ、経済的支援を始めとする生活の相談や就学就労のサポートを実施してきました。今後は緊急避難を目的としたウクライナ避難民支援事業から、更なる自立をサポートするためにも、避難民のみの支援ではなく、その他の外国籍住民も含めた支援へと輪を広げ、玉東町を中心とした外国人が住みやすい地域づくりを推進し、子どもからお年寄りまで、様々な文化や、国籍の隔たりを超えた地域の輪を創出します。

**取り組み内容・効果**

- ・玉東町にお住まいのウクライナ避難民へ町営住宅の提供や生活支援金などの生活の基礎となる支援の他、就職・就学などの長期的な日本での生活に必要な生活全般のサポートを実施。
- ・日本語カフェを開催し、地域の外国人住民や日本人が共に集う場所を創出。
- ・外国人相談窓口を設置し、様々な相談に対応できる体制づくり。
- ・町内の小中学校で多文化共生社会創出の授業を実施。

ウクライナ避難民受入れの様子



町内国際交流イベント



日本語カフェの様子

**寄附をいただいた企業側のメリット**

・モデルケースとなっている玉東町のウクライナ避難民支援は、全国的にも注目されています。ウクライナ避難民支援を継続する一方で、玉東町で芽生えた支援の輪をこれからも継続する必要があると考えます。今後は、企業で働く外国人等を含む他の外国人住民へも支援の輪を広げ、だれもが活躍できる社会を目指します。